

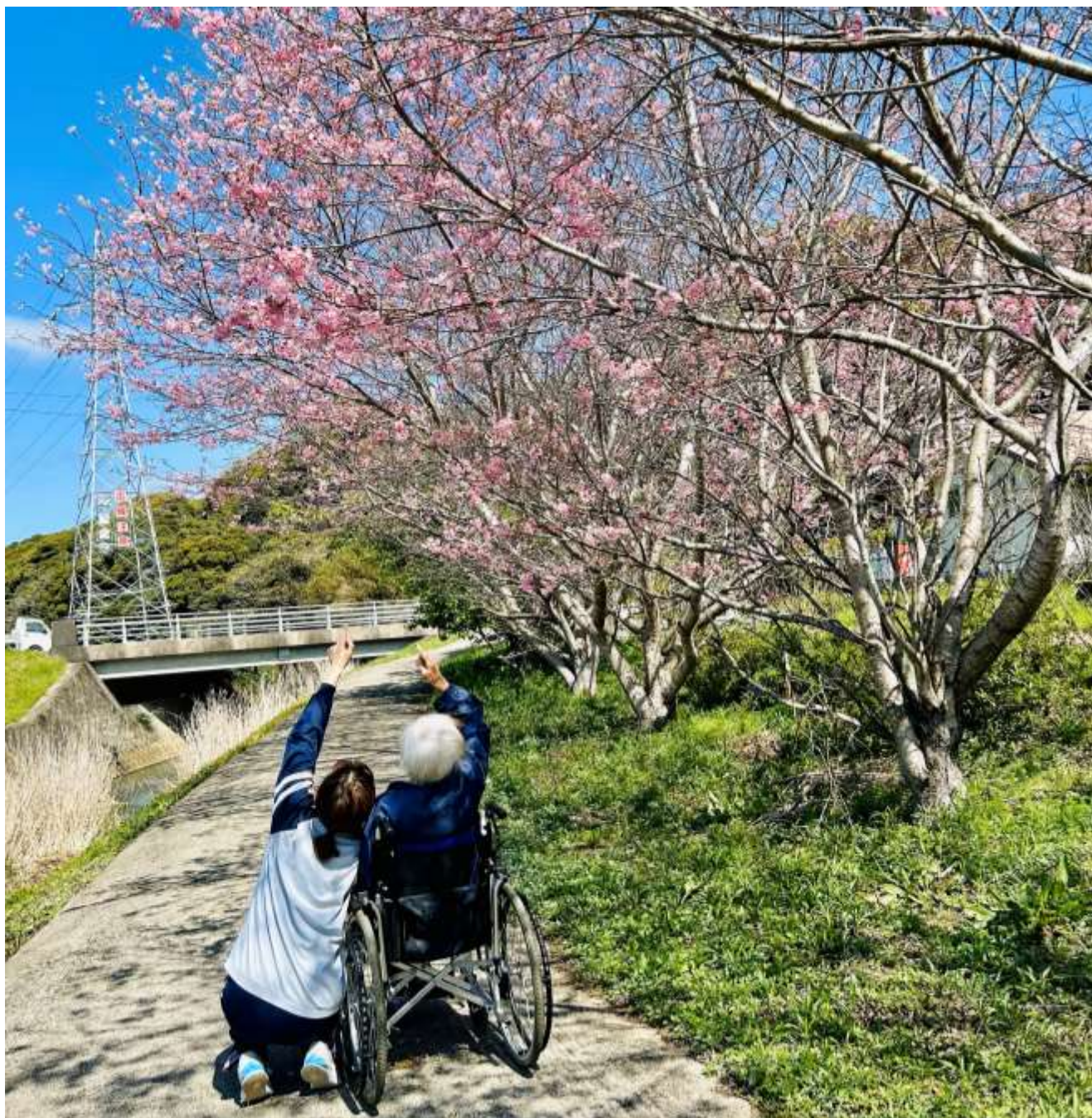
# ほほえみ

田平ホーム広報誌

137号

令和6年4月発行

社会福祉法人 慈愛会 特別養護老人ホーム 田平ホーム ☎0950-57-1966 FAX0950-57-2185 ホームページ <http://www.tabira-home.or.jp>



令和6年度委員会活動

長寿御祝い

バスツアー  
[平戸市企業見学]

- P. 7 昔のあそび／鬼ごっこ  
私の喜怒哀楽
- P. 8 作品紹介  
職員の想い  
行事予定  
私のあの頃
- P. 9 読む！ヨム！定期だより
- P.10 田平ホーム 旬情報  
Welcome田平ホーム  
こんな研修受けました

## 令和6年度委員会活動

- ・ 身体拘束ゼロ対策委員会 ・
- ・ 安全防護対策委員会 ・
- ・ 衛生管理委員会 ・
- ・ 褥瘡、排泄委員会 ・
- ・ 広報委員会 ・
- ・ リハ、レク委員会 ・
- ・ 研修委員会 ・
- ・ 生産性向上委員会(ICT) ・

安心  
安全  
快適

「想い」を理解し  
より良い環境で過ごす  
日々をご提供

令和6年度8委員会の  
活動内容をご紹介します。  
ホームページに委員会ブログ  
を掲載していますので  
ぜひご覧ください！

### ・ 身体拘束ゼロ対策委員会 ・

#### 【活動方針】

- ◆ 利用者の心身の尊厳を尊重し、身体拘束に対する考え方を問い直し、利用者の立場に立ってケアのあり方を見直す
- ◆ 高齢者虐待の防止
- ◆ ことばによる拘束をなくす

#### 【活動内容】

- ① 身体拘束を必要としない環境づくりを行う
- ② 緊急やむを得ない場合、身体拘束に関する説明書を作成し家族に了解を得て書類を作成する
- ③ 拘束対象者がいる際は、拘束廃止に向けて毎週検討し経過を随時記録する
- ④ 身体拘束実施のチェックシートによる調査（7月、11月、3月）
- ⑤ 職員への研修（5月、1月）
- ⑥ 虐待防止への取組み
- ⑦ 不適切ケアの改善、予防に関する取組み

## ・ 安全防護対策委員会 ・



### 【活動方針】

- ◆ ヒヤリハット・インシデント等の報告を集計、分析し事故の発生再発のリスクを軽減する
- ◆ タブレット、画像を活用して情報の共有に努める
- ◆ ユニットケアに向けて、介護看護共に安全の知識を向上させる。各職員で事故の検証検討再発防止まで出来るようにしていく

### 【活動内容】

- ① 介護時における危険行為の回避ができるよう、各職員への周知徹底を図る
- ② ヒヤリハット報告書を重点的に分析、検討し事故を未然に防ぐ
- ③ 出来事報告書・インシデントにおいて、多職種で事故の検証と、事故が起きる前後の行動を追うことで再発防止の対策を検討する
- ④ 職員の安全防護に対する意識向上を目指す活動を行う
- ⑤ 定期的に各対応策を評価する
- ⑥ 離床センサー・衝撃緩和マット・徘徊センサーの使用状況の管理と把握
- ⑦ 西棟、東棟、ショート棟のドアのセンサーチェック
- ⑧ タブレットのカメラを用いて撮影し、事故の見える化を図る
- ⑨ 職員への研修（7月、12月）
- ⑩ ICTとの連携
- ⑪ 車椅子の点検調整及びベッド点検
- ⑫ ICTの体制が出来ているか管理する
- ⑬ 年1回の訓練の実施とBCPの見直し

## ・ 衛生管理委員会 ・



### 【活動方針】

- ◆ 【感染対策】 感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止の対策の実施  
(環境整備、室温(温度・湿度)調整、空気清浄、手洗いの徹底、消毒方法)
- ◆ 【口腔ケア】 日々のケアを通して清潔を保持しトラブルの予防と早期発見に努める
- ◆ 【看護介護連携】 介護職員に対する研修指導を行い、医療的ケアの水準と安全性を確保し、向上に努める 看取り介護の充実

### 【活動内容】

【感染対策】 ① 掃除の徹底(施設内・施設外)

② 感染予防対策の実施 ③ 利用者の衛生面の管理

④ 職員への研修 食中毒・吐物処理(8月、11月) ⑤ 厨房職員との連携

⑥ ユニットに向けて感染対策についてマニュアルの整備  
活用可能な手順書、マニュアル見直し(BCPも含む)

【口腔ケア】 口腔ケアに関するPDCA実施 口腔衛生管理体制を実施する

口腔衛生管理加算の取得 初回対象者3名→徐々に拡大

【看護介護連携】 ① 吸引が必要な場合 ア、家族に説明及び同意を受ける(入所時に同意)  
イ、包括指示書により(医師より)実施計画書を作成する(6ヶ月毎)  
ウ、痰の吸引等の実施

② ヒヤリハットの検討(痰吸引に関する) ③ 外部依頼による職員研修

④ 痰の吸引の実地研修 ⑤ 吸引実施記録の整理

⑥ 服薬管理勉強会の実施 ⑦ 看取りケアの勉強会の実施

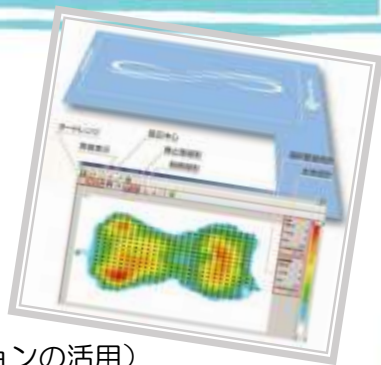
## ・ 褥瘡、排泄委員会 ・

### 【活動方針】

- ◆ 個別ケアの実施 ◆ 計画書に沿ったケアの徹底
- ◆ 皮膚の状態に応じた紙オムツやパッドの見直し
- ◆ オムツ着用率の低下を図る

【褥瘡予防対策】 ◆ 褥瘡を作らない介護を目指す（ソフトビジョンの活用）

- ◆ 褥瘡発生に対し計画書に沿ったケアの実施、及び評価 早期治癒を目指す
- ◆ タブレット、画像を活用して情報の共有に努める



### 【活動内容】

- ① 睡眠の妨げをしないようなオムツの見直し
- ② スキントラブルの解消
- ③ 個々の尿量に応じたパッド使用
- ④ トイレで排泄を目指すケア（自立排泄）
- ⑤ 日々の介護で、全職員が意識し、意欲の向上を目指す
- ⑥ 外部依頼による職員研修
- ⑦ オムツ・パッド

類の在庫管理・コストの見直し・ケアプラン担当者でのオムツ表の見直し

【褥瘡予防対策】 ① 全入所者の「褥瘡予防対策に関する計画書」作成（3ヶ月毎に見直し）

- ② 褥瘡発症者の「褥瘡経過記録表」の作成（月1回）
- ③ OHスケールの見直し（6ヶ月毎）
- ④ 褥瘡、皮膚疾患の処置、スキンケア
- ⑤ 職員への研修会（6月、10月）
- ⑥ ソフトビジョンを活用したポジショニングの統一



## ・ 広報委員会 ・

### 【活動方針】

\*委員は各自の責任を果たし、連携を大切に助けあう\*

- ◆ 内外部の方々に施設内容を理解して頂く為の広報活動
- ◆ 利用者に寄与する広報活動 ◆ 情報の提供
- ◆ 業務・行事の保存的役割を担う

### 【活動内容】

- ① 広報誌（ほほえみ）の発行 ・ 4回/年 発行し、家族、施設来所者、各関係機関に配布する（施設内にも掲示）
- ② ホームページの公開 ・ 1回/月 以上更新・情報公開
- ③ 写真活用 ・ 行事等の写真を掲載し、利用者、来所者に紹介する ・ 撮影データの分別管理
- ④ インスタグラムの活用 ・ 情報公開



## ・リハ、レク委員会・

### 【活動方針】

- ◆ 楽しく参加できる定期行事
- ◆ 全員参加できる季節行事
- ◆ ニーズに応じた外出支援
- ◆ ニーズに応じた余暇・リハビリ活動支援・クラブ運営
- ◆ 各委員のスキルアップ

### 【活動内容】

- ① 定期的行事（遊びリテーション・音楽リハビリ・レクリエーション・ふれあいランチ 他）
- ② 季節行事（七夕・そうめん流し・健康祭・クリスマス会・餅つき・豆まき 等）
- ③ 外出支援（ドライブ・外気浴・地域行事参加・帰省 等）
- ④ 習字・料理・塗り絵クラブ運営
- ⑤ 余暇活動として少人数工作・制作と地域文化祭への出展
- ⑥ レクリエーション充実の為にボランティア調整
- ⑦ 機能訓練器具、レクリエーション用品の管理
- ⑧ 利用者が好むゲームや音楽、動画を楽しめるようにタブレットを活用する
- ⑨ ケアプラン担当者でのニーズの把握

## ・研修委員会・

### 【活動方針】

- ◆ 施設内研修の企画、提案とサポート
- ◆ 法定研修及び介護サービス情報公表制度に基づく研修の実施管理
- ◆ ユニットケアへ向けて個人のスキルアップ、サービスの質の向上
- ◆ 新人、中途入職者への施設内研修管理



### 【活動内容】

- ① 年間計画を立て、それに沿って研修会を実施する
- ② 入職時研修（概ね1ヶ月以内）の管理、評価を行う
- ③ 介護職員教育計画の実施評価を行う
- ④ 有効な研修方法について検討する ・全員研修・グループ研修・動画研修・資料研修  
・リモート研修・訓練・シュミレーション
- ⑤ 認知症勉強会の実施

## ・生産性向上委員会（ICT）・

### 【活動方針】

- ◆ 職員の業務負担軽減や業務効率化、介護の質と業務効率の向上を目指す
- ◆ 介護ロボットの円滑な導入と活用の定着
- ◆ ユニットケアへ向け、適切な機器の選別
- ◆ ロボット化をさぐる

### 【活動内容】

- ① 導入する機器の検討 ・業務効率化や情報共有のためのICT導入の検討  
・職員の負担軽減、安全な移乗移動介助の為に介護ロボット導入の検討  
・効果的な利用者支援の為に見守り機器の検討
- ② ICT機器や介護ロボットに関する情報収集と職員への伝達（研修会開催）  
・活用事例紹介・メリット、デメリット・必要性、必要箇所・コスト検討
- ③ 導入した機器の検証
- ④ 安全防護対策委員会との連携
- ⑤ 研修会や展示会などへ参加し復命発表等による職員への伝達



特集  
2

# 長寿御祝い

おめでとうございます

職員一同、お祝い申し上げます

1月23日に「長寿御祝い」を行い、宮司より無病息災を  
祈念した祝詞が奏上されました。  
該当の皆様が職員と共に玉串を捧げ、会が終わってからは  
お神酒の振る舞いがありました。  
久しぶりのお酒を喜ばれる方の姿もあり、いつもと違う雰  
囲気の中で時間を過ごされました。



▲鍵屋 克子様



▲近藤 美恵子様



▲川淵 登様



▲田中 千佳子様



▲黒木 兼代様

# バスツアー

こんな体験してもらいました😊

今年度は平戸市内の小中高あわせて8校、124名の企業見学バスツアーを受け入れました。ロビーに特設会場を設置し、スライディングボードや車椅子を使った体験や、管理栄養士による介護食器の説明、トロミ剤を用いたトロミの付け方の実践を行いました。体験型だったことが非常に喜ばれ、受け入れる私たちにとっても新しい発見でした。



# 第9弾 昔のあそび

## 鬼ごっこ

を紹介します



オニを1人決め、それ以外の子は決められた時間内に逃げ、オニが子に触ればオニが交代し、遊びが続くという形式のもの。走ってタッチする鬼ごっこの他、高鬼・色鬼・かくれんぼやだるまさんが転んだなどもオニと子で楽しむ鬼ごっこに通ずる遊びです。



▲午後はお二人でおしゃべりしている姿をよく見かけます。  
(左) 宮田スミさん (右) 藤村トキエさん

「鬼ごっこのオニはじゃんけん  
で決めると。ホイ！ジャンケン  
ホイッ！！」と親指と人差し指  
でチョキを出し、勝つと嬉しそ  
うににっこり、負けると「はい！  
もう一回ジャンケン…」

「鬼ごっこしたことありますか」と問えばどなたも笑顔で「ありますよ」との答え。中でも、藤村トキ子さんは「近所のお地藏さんのところに10人ぐらいで集まって、男の子も女の子も一緒になって遊んだ。子供が幼稚園の時には先生がお休みの日に他の子ども集めて鬼ごっこさせて遊んだこともあるのよ。」と話してくださいました。

宮田スミさんは子供の頃は「ごりんだま」という1個ずつ売っている飴を買って、なめながら鬼ごっこをしていたそうです。あと、鬼ごっこの後は木になっているみかんを食べて…と話題はおやつへ移っていきました……。

▶じゃんけんに勝つと  
嬉しそうに笑う  
金丸ミサヲさん(105)



# 私の喜怒哀楽

第55回目は、生活相談員 七種 宏美 編です。

利用者や職員の最近感じた『喜び・怒り・悲しみ・楽しみ』を紹介します。

**子** 供たちが帰ってき  
て、家族が揃うとい  
うこと。以前は当たり前  
だったのに、離れて暮  
らすようになって改  
めてそう思いました。

**日** 々の生活で少しくら  
いイラッとするこ  
とはありますが、思  
い当たれる程の怒  
りはありません。太  
声で「コラ〜！」と  
いうこともなく心  
穏やかな毎日です。

**昨** 年父が亡くなり、最  
近は可愛がってく  
れた叔母が亡くな  
りました。自分を育  
ててくれた人々との  
お別れを寂しく、哀  
しく感じています。

**娘** が部活で頑張っ  
ているバレーボール  
の試合を応援に行  
くこと。今年高3で  
あと少しなのですが  
、頑張る娘を  
応援することが私  
の楽しみでもあります。



# 職員の想い

№85



介護職 環境美化担当

吉田 よし子

## 『還暦を迎えて』

田平ホームで働くようになって早 20 年余り。様々な 人となりを見させて頂きました。

おかげさまで大きな病気をすることもなく、今まで過ごすことが出来ました。私はいつもどんな人でも誰かと何かでつながっているとと思っています。

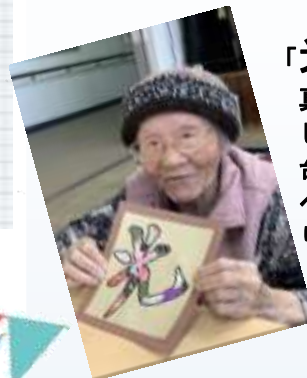
感謝の心を忘れずに、心穏やかに過ごしていきたいと思います。

利用者様の作品を紹介しています

## 文字貼り絵



彩を思い思いの紙片で選んだ「文字」に貼りました。玄関に展示中です。



「光」を選んだのは真っ先に目についたし、光が好きだから。台紙の茶にあわせてページュの紙に貼りました。

亀井ヨシエさん (92 歳)

## 行事予定

4月  
卯月

ドライブ  
つわむき  
春まっり  
お花見散歩

### 毎月行事

食事会  
ふれあい  
ランチ  
クラブ活動

5月  
寅月

外庭散策  
節句飾り

6月  
水無月

梅干し  
梅ソロップ作り  
七夕飾り作り

「真」は真心や真実に使われている字で素敵だと思いました。台紙に斜めに貼って大きく仕上げました

尾崎 朝子さん (77 歳)



「志」を選んだ理由はたまたま見つけていいなと思ったからです。

ピンクの紙と台紙は水色で明るい感じになりました。

柳本スミ子さん (89 歳)

## 私のあの頃

長崎県平戸市

古川 勲 さん (86)

目の表情が豊かな古川さん。お食事もお食残さず召し上がり、優しいまなざしで感謝を伝えて下さいます。ご家族との面会時のお話や職員との会話もよく理解され、「そうや。」「そして？」と促して下さり、穏やかさがまわりにも染みてきます。

ご家族にお借りした若い時のお写真も本当にステキ♡。お茶会や、お花見に参加しながら毎日をお過ごしです。



▲いつも笑顔。春のお茶会時



◀若い頃旅行に行った際

読む！  
読む！

# 定期だよ！

各職種よりお知らせ、  
お願い、その他

## ありがたいお祈り

春らしい天気になりつつある今日この頃、まだ風は冷たいのですが、ドライブに出かけたりの感染に気を付けながら季節を楽しみたいと思います。

ある利用者の方は、毎朝玄関より外に出て、晴れの日のみ必ず、お日様に手を合わせお祈りをされます。自分の事もですが、施設の事、利用者、職員の仕事も一緒にお祈りしてください。心や時間にゆとりがないと出来る事ではないと思います。とてもありがたいです。



## 介護日和

ありがたいお祈りに感謝しています。

by 介護職 加椎 喜代美

## 高齢者の皮膚トラブル



高齢者の皮膚は乾燥しやすく弾力性が低下したり、薄くなります。また乾燥が進むと痒みが出てきます。乾燥を防ぐ為には①十分な保湿を行う ②入浴は熱いお風呂は避ける ③衣類は刺激の少ないものにする ④水分補給等があります。皮膚が薄くなるとわずかな摩擦やズシによって裂けたり剥がれたりしやすくなるので、しっかり保湿をし、アームカバーやフットカバー、クッション等を用いて少しでもリスクを減らしダメージを防ぎます。

## 医務室通信

しっかり保湿をして潤うお肌を目指しましょう。

by 看護主任 長崎あけみ

## 厨房MEMO

見事に咲いた桜の下でのイベントも、いい思い出です。

by 管理栄養士 森 智美

田平ホームの敷地には毎年3月下旬から4月上旬にかけて大島桜が見頃となり、5月には緑色の葉が茂ります。花を見て楽しみ、葉は桜餅に使用したりと、春の行事に欠かせなかった桜の木ですが、残念ながら工事に伴い、伐採されました。その為、今年からは桜の木の恩恵を受けることは出来なくなりました。



## 田平ホームの大島桜

## 機能訓練の栞

暖かい日差しを浴びながらの屋外散歩も楽しみですね。

by 機能訓練指導員 村田 紀美子

寒さも徐々にやわらぎ春のきざしを伺える時期となりました。さて昨年から取り組んでおります個別の機能訓練を継続し実施しておりますが、皆様も意欲的に元気に日々頑張っております。今から暖かくなり気持ちの良い日差しが差し込める時には屋外での散歩など取り入れ、気分転換も図って行きたいと計画しております。



## 頑張っています

## お知らせ 事業計画

理事会、評議員会を終了  
「令和6年度 事業計画」につきまして、4月よりホームページでの公開を予定しております。  
「田平ホーム」で検索し「情報公開」よりご覧ください。

## 広報活動 やりがい！

広報誌やホームページ、インスタグラムに、ご覧の皆様よりのご意見ご感想をお寄せいただければと思います。広報誌は年4回発行、ホームページインスタグラムは月1回以上の更新を行っています。「もっとこんなことを載せて！」「〇〇について知りたい」等お待ちしております。

## 通院時の対応について

コロナ感染症流行により受診時の送迎、付き添いを施設対応でして参りましたが、令和5年5月にコロナ感染症がら類に移行した事に伴い、かかりつけ医への通院、必要時の受診をご家族での対応に戻しております。受診される際には普段の利用者様の状態が分かる様に連絡票を準備し、ご家族にお渡しし主治医に伝えて頂いている所です。ご家族様の諸事情やご本人様の状態に応じて施設での対応について随時相談を承っております。



## ショートステイ

病院受診をご家族様での対応に戻しております。

by 介護支援専門員 岩佐 初美

# 旬

田平ホームの周りに咲く花も  
十、いや二十種類はありそうです

## ドライブに行こう

暖かな陽気に誘われて、3月に入って田平町内を中心にドライブに出かけています。菜の花の一面の黄色や淡い桜のピンク色が青空に映えて綺麗です。

どこへ行ってきましたか？の問いにニコニコ笑顔が返って来ます。



## 桜

田平ホームの玄関ロビーはガラス張りです。MRたびら平戸口駅の桜がきれいに見えます。まるで絵画のよう。ロビーで毎朝新聞を読む利用者様もつぼみの頃から開花を楽しみにしていました。

## かんころもち焼き

手作りのカンコロ餅をホットプレートで焼いて皆さんに振舞いました。甘い香りが立ち込めて、大変喜ばれました。なじみのおやつです。

## 介護報酬改定

医療と介護の連携や感染症、リハビリ、口腔、栄養、機能訓練の一体的取り組みの推進などが掲げられ、田平ホームでも取り組みを進めているところです。物価高騰や賃金改善などから基本単価も引き上げです。高額介護費の給付等もありますが、利用者の皆様の中には負担が増す方もいらっしゃると思います。それに見合う介護が提供できるよう、職員一同努めています。

## 呈茶会

舞段を飾り

眺めながら甘いお菓子と爽やかな苦みのお抹茶を頂きました。お菓子は求肥、練り切り、上用饅頭、鹿の子から好きなものを選んでいただき、点てた抹茶の泡におひげを作って和やかな笑いに包まれました。楽しい時間を過ごしました。皆さん抹茶茶碗を両手で支え、美味しく味わっていらっしゃいました。



## 2月の行事

田平ホームでは毎年、年男・年女が鬼に扮し、豆まき会を行っています。今年は36歳と60歳の女鬼が大活躍。利用者の皆さんが豆に見立てた紙玉を投げ、「鬼は外福は内」と厄除けをしました。またバレンタインには料理クラブとしてチョコレートフォンデュを季節の果物と頂きました。



## 建替への進捗

建替への為の造成工事が進んでいます。毎日大きなトラックが入りし、土やセメントを運んでいます。電線の移動や、管の埋設もおこなわれ、5月には建物の工事に入ります。工事期間中は面会時の安全についてご協力お願いします。

## 予算理事会開催

令和6年度の事業計画や予算を議題に、3月20日に理事会。3月30日に評議員会が開催されました。



北松農業高校より、サイネリアの鉢花を頂きました。今年はそれを利用者と一緒にプランターに植え替えました。玄関の面会スペースに飾っています。ありがとうございました。

# 研修

File 05 受けました

オンラインにて同時受講

基礎的な知識から

段階的に学びました



介護職 田中弘子他4名

社会福祉士及び介護福祉士法の改正により、一定条件下での介護職員等による喀痰吸引などが可能になりました。改正前の介護福祉士取得者が、喀痰吸引等研修をオンラインで5名同時に受講しています。概ねの座学研修が終了。今後は演習・実地へと進んでいきます。

# 今月の素敵写真

広場の掲示板に利用者の皆さんの素敵な笑顔の写真を「今月の素敵写真」として掲示しています。その中よりご紹介します。



## 編集後記

令和6年度最初の「ほほえみ」は新たに編成された委員会の活動内容や年明けに行われた長寿祝い、小中高生による企業見学バスツアーについて特集しました。我々広報委員会も皆様に楽しんで読んで頂ける紙面作りを目指して今年度も奮闘します！

また、施設建替えの造成工事が始まっており来設の際、ご不便ご迷惑をお掛けしておりますがご協力の程よろしくお願いたします。

社会福祉法人 **慈愛会**

特別養護老人ホーム  
短期入所生活介護事業所  
介護予防短期入所生活介護事業所

**田平ホーム**

〒859-4825 長崎県平戸市田平町山内免232番地  
☎：0950-57-1966 FAX:0950-57-2185  
ホームページ：<http://www.tabira-home.or.jp>



## 桜並木



今年は春の長雨が続き、やっと訪れた晴れの日に田平ホーム春の恒例行事のひとつドライブへ行きました。車から降り、ゆっくりと歩む二人も思わず足を止め見上げるほどの鮮やかな青空と淡いピンク色の桜の花が頭上を覆う素敵な一枚となりました。